

時空を超えたノスタルジア

哀愁のポルトガルギター&マンドリン



Marionette

マリオネット

湯淺 隆 Takashi Yuasa
(ポルトガルギター奏者)

我が国におけるポルトガルギターのパイオニアとして、フアド(ポルトガルで生まれた民衆・大衆歌謡)だけにとどまらず、日本人ならではの独自の境地「南蛮ぎたるら」を展開中。マリオネットとして、オリジナル曲を中心に音楽活動を行なう傍ら、近年は作詞・作曲家として楽曲提供も積極的に行っている。

日本におけるポルトガルギターのパイオニア・湯淺隆とマンドリン界をリードする吉田剛士によるアコースティックユニット。

独自のオリジナル音楽の創作を中心に、フアドやポピュラー音楽まで幅広い音楽活動を行っている。

2013年「第6回石見銀山文化省・特別賞」受賞
2015年ポルトガル大使館より「ジョアナ・アブランシェス・ピント賞」受賞

ニューイヤークンサート

2018年1月21日(日) 開場:13時半 開演14時

須磨区民センター 4階大ホール

前売:1,200円 当日:1,500円 友の会:1,000円

吉田 剛士 Goshi Yoshida
(マンドリン奏者)

ドイツ国立ヴッパータール音楽大学演奏家資格試験を最高点で卒業。マンドリン音楽の確立に力を注ぐ一方、日本で唯一のマンドリン専門誌「奏でる!マンドリン」の監修、各マンドリンコンクールの審査員を務めるなどマンドリンの普及発展にも貢献している。

演奏曲 ・暗いはしけ ・南蛮渡来
・唐街雨情 ・日曜はダメよ 他

チケット販売・お問合せ 須磨区民センター Tel078-735-7641